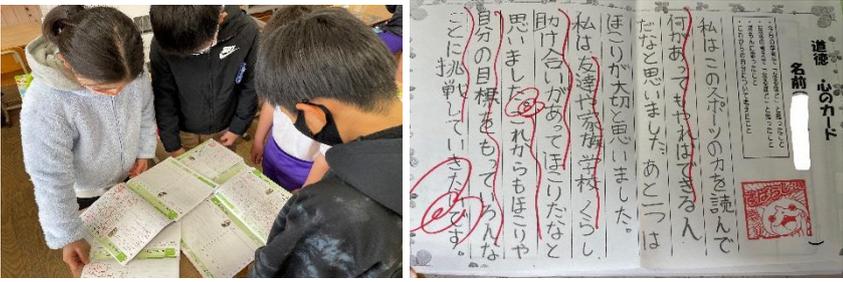


	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第5学年（体育科） 「走り方教室」 ① 講師 飯塚 翔太さん, 和田 麻希さん, 金井 大旺さん (ミズノトラッククラブ) ② トレーニング体験 ③ ハードル走見学  <ul style="list-style-type: none"> ○ 第6学年（道徳科） 「主題名：ほこりある生き方 資料名：スポーツの力」 ① パラリンピックの歴史 ② 走り幅跳び選手 谷 真海さんの生き方 ③ 誇りある生き方についての交流 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリンピアン・パラリンピアンとの交流・触れ合いを通して、生き方・考え方を学び、自分の将来について夢や希望をもつ意味を知ることができた。 ○ パラリンピアンとの交流や道徳の授業を通して、誰にでも挫折があること、それを乗り越える力が私たちにはあることなどを学ぶことができた。スポーツを通して共生社会の実現に関する学習もできた。
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の教育目標「～自他共に大切にし、夢や希望をもった子どもの育成」の具現化に向け、“共生社会”と“夢・希望”を柱に講演内容の打合せを行った。 ○ 本町にある「ジャパンアスリートトレーニングセンター」と連携し、トップ選手と触れ合う機会を確保することができた。 ○ オリンピック・パラリンピックに関する授業を3年生以上で行い、いずれも東京オリンピック・パラリンピックの時期に合わせたり、講演の前後に行ったりするなどカリキュラム・マネジメントの視点で実施できた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 競技用車いす等の貸し出しを行う場合は、スムーズに行うために、近隣の実践校と連携し、実施日を調整する必要がある。 ○ 講師との日程調整を計画的に行い、実施日や授業時数の調整を行う必要がある。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 引き続き「ジャパンアスリートトレーニングセンター」と連携し、トップ選手と直に触れ合える機会を確保する。 ○ 同様の事業に対し、積極的に参加できるよう調整を図る。